

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム大和

目標達成計画

作成日: 令和 元年 10月 9日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	緊急時持ち出し用の入居者の各種情報を一覧表にしてはいるものの、情報更新の度に書き換えが必要となっている為、作業効率化に向けた取り組みが必要と考えられる。また、内容についても普段の移動手段等が判る様な写真を掲載する等の工夫が必要である。	緊急持ち出し用のファイルを改善し作成する。	緊急持ち出し用の入居者の各種情報は、一覧表ではなくファイル形式にして更新時等の差し替えが即座に行える様にする。また、車椅子利用者や杖使用者、自立の方等、一目見てどういう状態の方が判る写真を掲載する。	3ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。